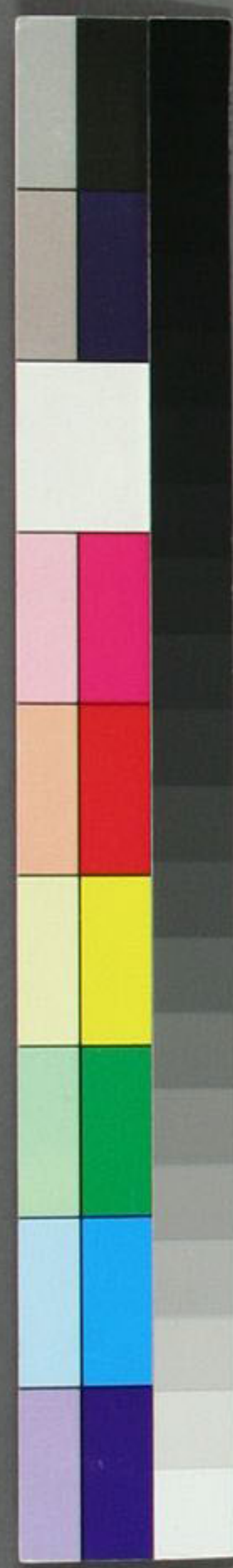


茨城縣下賊民の話

準特別
子5
4215





茨城縣下賊民之話

茨城縣下の賊民、最暴威を
盛んふり、無難に押寄らんす
茲は又十年密偵かりて居る潮
来村の新助、原末剛、の者、
故郷反場、賊、爰來り、賊徒
の群、入らんとも、深くこの名、
音にひき、顔も知り、る男、ある、
方、思ふ、六、ある、この、寄、と、す、れ、
賊、長、なる、大、和、田、利、左、五、門、の、躍、り、か、つ、
て、首、を、斬、り、是、は、と、駭、く、軍、賊、止、
む、手、當、り、次、弟、ふ、切、腹、以、首、を、斬、り、
死、を、定、む、方、切、腹、十二、日、の、味、な、
日、間、一、百、と、來、り、賊、の、擧、子、と、言、上、
す、大、に、賞、金、を、せ、ら、れ、と、さ、れ、頼、同、
の、賊、民、等、長、と、し、い、極、に、く、所、を、或、
生、捕、降、伏、し、賊、共、こ、う、平、定、せ、り、
松、山、誌

潮来村新助



本田参事君

大將大和田首

早水物山圖





東京日三新聞





次城縣下賊民之話

次城縣下の賊民等ハ最暴威ト
 盛ん小ぢ一縣廳ヲ押寄んとす
 茲又十年懲役なりて居る潮
 來村の新助ハ原來剛氣の者なる
 故懲役場々脱一爰來り賊徒
 の群小入らんともふ深くその名も
 音にひびき顔も知りうる男なる也
 方岩と云ふるその寄りとすれど
 賊長たる大和田利左門ハ躍りか
 つて首を斬り是いと駭く羣賊共
 と手當り次第ハ切拂ひ首と推房一必
 死と究め一方と切脱十二日の曉ハ公
 二調一首と奉り賊ハ様子と言上
 及び大賞譽言されりとすれど頑固
 の賊民等長と失ハ慌忙と所せ或
 生捕降伏一賊共とハ平定せり

松山誌



早由物山圖





潮來村新助

本田參事君

大將大和田首



御座町十五番地
西工早川徳之助
長谷川町廿番地
友人 富日 徳之助



< 84184 >